

50万ボルト能登幹線の運用再開について

平成18年6月13日
北陸電力株式会社

昨年4月、石川県羽咋市福水町地内で発生した地すべりにより、鉄塔が一部倒壊・折損した能登幹線について、11月から復旧工事を行ってきましたが、本日6月13日11時30分に運用を再開しましたのでお知らせいたします。

地元の皆さまをはじめ、関係機関の皆さまのご協力とご支援にあらためて感謝を申し上げます。引き続き、仮設備撤去などの残工事を安全に十分配慮しながら進めてまいります。

【設備概要】

	今回工事区間	(参考)全区間
線路名	能登幹線	
電圧	50万ボルト	
区間	(自)第27号鉄塔 (至)第36号鉄塔	(自)中能登変電所 (至)加賀変電所
こう長	4.1 km	61.1 km
回線数	2回線	
支持物	新設 鉄塔4基 (撤去 鉄塔6基)	鉄塔143基

【工事費用】

撤去工事 15億円、復旧工事 35億円

別紙1 50万ボルト能登幹線 復旧経緯

別紙2 50万ボルト能登幹線 完成写真

以上

50万ボルト能登幹線 完成写真



(参考)工事实施状況

